

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

薬品部第四室長の公募について

謹啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当所薬品部第四室長を募集することになりました。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

薬品部 第四室長 (厚生労働技官・研究職)

2. 業務内容

当所薬品部においては、主として化学合成医薬品を対象に、医薬品製剤の生物薬剤学的評価及び物理薬剤学的評価に関する試験研究、医薬品の分析法に関する試験研究並びに医薬品の品質管理に関する試験研究、高機能性製剤の製剤特性等に関する試験研究を行っている。

今回公募する第四室長は、低・中分子医薬品のターゲティング、放出等の機能を持つ高機能性製剤について、品質、製剤特性、体内動態に関する試験・検査ならびに評価法についての研究業務を自らあるいは室員を指導、統括して実施するとともに、関係分野における行政支援業務に従事する予定である。

3. 応募条件

- (1) 薬学系および関連領域の博士号を取得後、概ね 8 年以上の研究経験を有すること。
- (2) 薬剤学・製剤学に関して幅広い知識を有するとともに、DDS (ドラッグデリバリーシステム) などの分野における研究実績を有すること。
- (3) 医薬品製剤の規格及び評価法についての知識及び理解があること。
- (4) 薬品部第四室に関連する研究業務を主導的に推進し統括するとともに、研究所内外の研究者と協力して試験・研究を遂行できる能力を有すること。
- (5) 国立試験研究機関における試験と研究業務の意義と、厚生労働行政支援の重要性を理解し、当該業務に対する意欲を有すること。
- (6) 外国人との専門分野の打ち合わせ、討論を行うに足る英語力を有すること。

4. 提出書類

- (1) 履歴書 (<https://www.nihs.go.jp/oshirasejoho/kobo.html>) に掲載されている様式、又は市販の横書き履歴書用紙、あるいはそれに準ずる様式のものに高等学校卒業以降

の学歴・職歴、所属学会、教育歴、賞罰、免許・資格を記入し、写真(6 か月以内に撮影)を添付すること。

- (2) 現在までの主要研究概要(A4 用紙 3 枚以内、カラー可)
 - (3) 研究業績目録(原著論文、総説、解説、単行本、シンポジウム、国際学会発表、招待講演、知的財産、受賞歴等)及び主要論文別刷(5 報以内)
 - (4) 将来への抱負(陳述書)(2000 字以内)
 - (5) 学位記(写し)または学位授与証明書等
 - (6) 現在までの競争的研究費の取得状況
 - (7) 推薦状(複数可)
 - (8) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類
 - (9) 障害をお持ちの方で、職場内での配慮を希望する場合は、その旨を記載した書類
- ※各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めにすること(ステープラは使用しない)。
※(2)～(4)、(6)～(9)は様式自由。
※応募書類は返却しません。

5. 応募締切日

令和3年12月27日(月)17時(必着・締切厳守)

6. 選考採用試験

- (1) 書類選考 令和4年1月上旬(予定)
 - (2) 面接試験 令和4年1月下旬(予定)
- ※面接には、15分程度のプレゼンテーションを含む。
※面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所

7. 採用予定年月日

令和4年4月1日(予定)(事情により応相談)
※着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類(8)の書類を提出すること。

8. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号)」等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定する。
- (2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分(週休2日制)である。
- (3) 年20日の年次休暇(採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。)のほか、特別休暇(夏季・結婚・忌引・ボランティア等)、病気休暇の制度が整備されている。

9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-26
国立医薬品食品衛生研究所長

※応募書類の封筒には「薬品部第四室長応募書類在中」と朱書の上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所 総務部総務課人事係長 加藤 宏二
電話: 044-270-6600 内線1103
E-mail: kouji-kato@nihs.go.jp